

横 浜 環 状 南 線  
飯島笠間地区附帯工設計

参 考 図

令 和 6 年 7 月

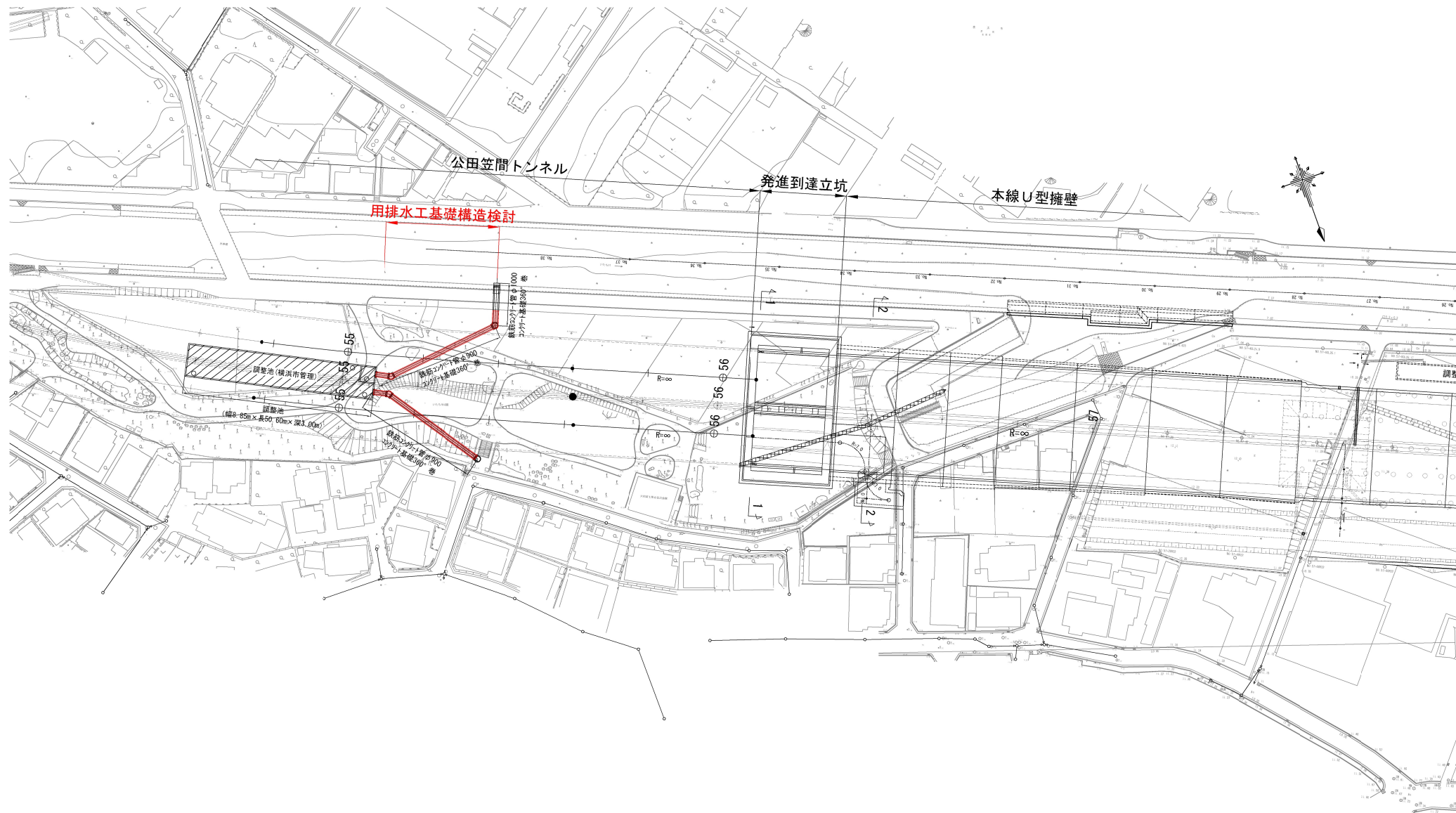
東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社  
関 東 支 社 横 浜 工 事 事 務 所

# 平面図 (1)



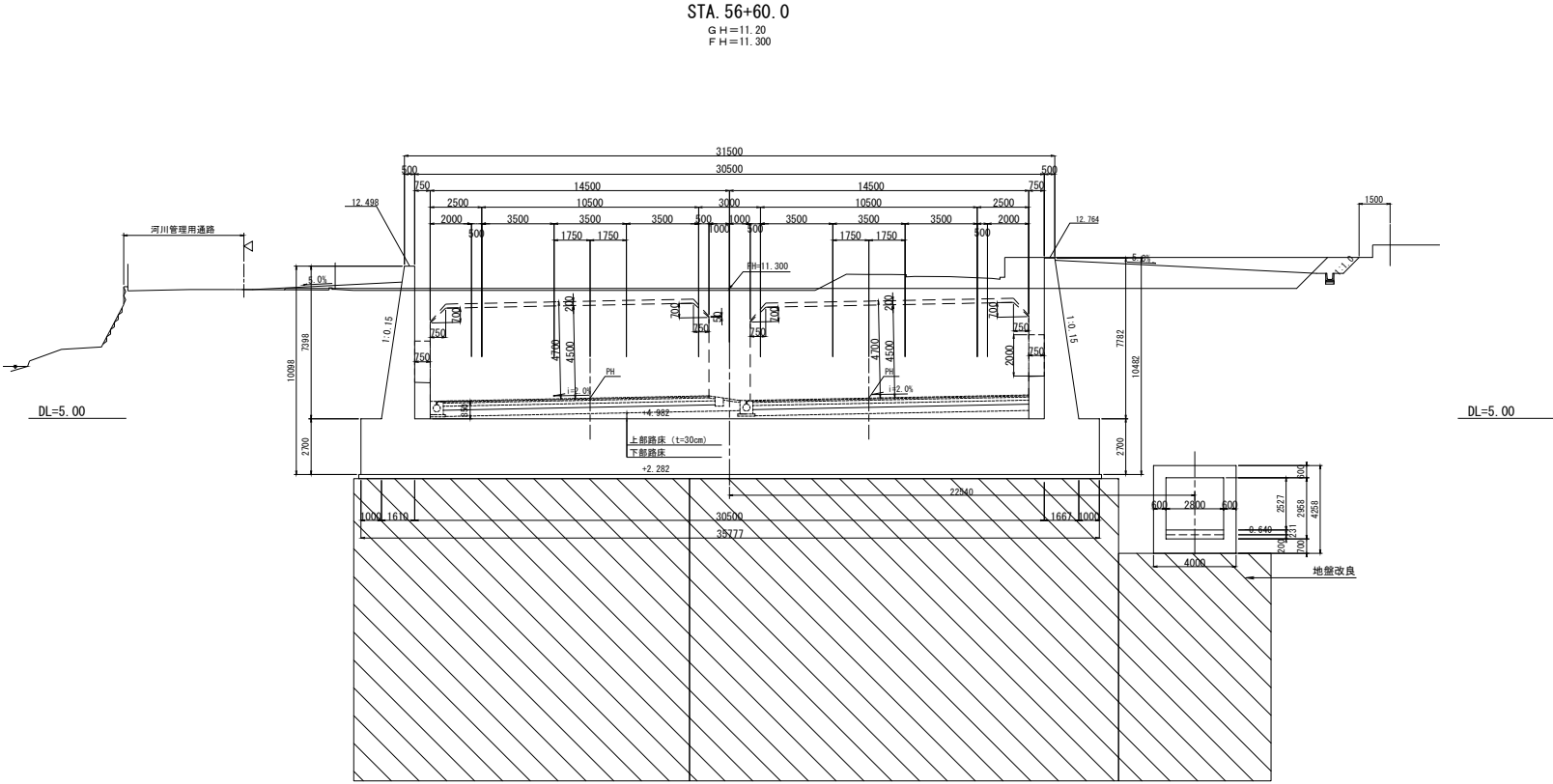
横浜環状南線 飯島笠間地区附帯工設計			
図面の種類	平面図 (1)		
縮尺	1:1,000	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所		

## 平面図 (2)



横浜環状南線 飯島笠間地区附帯工設計		
図面の種類	平面図 (2)	
縮尺	図面番号	/
設計会社名	東日本高速道路株式会社	
事務所名	関東支社 横浜工事事務所	

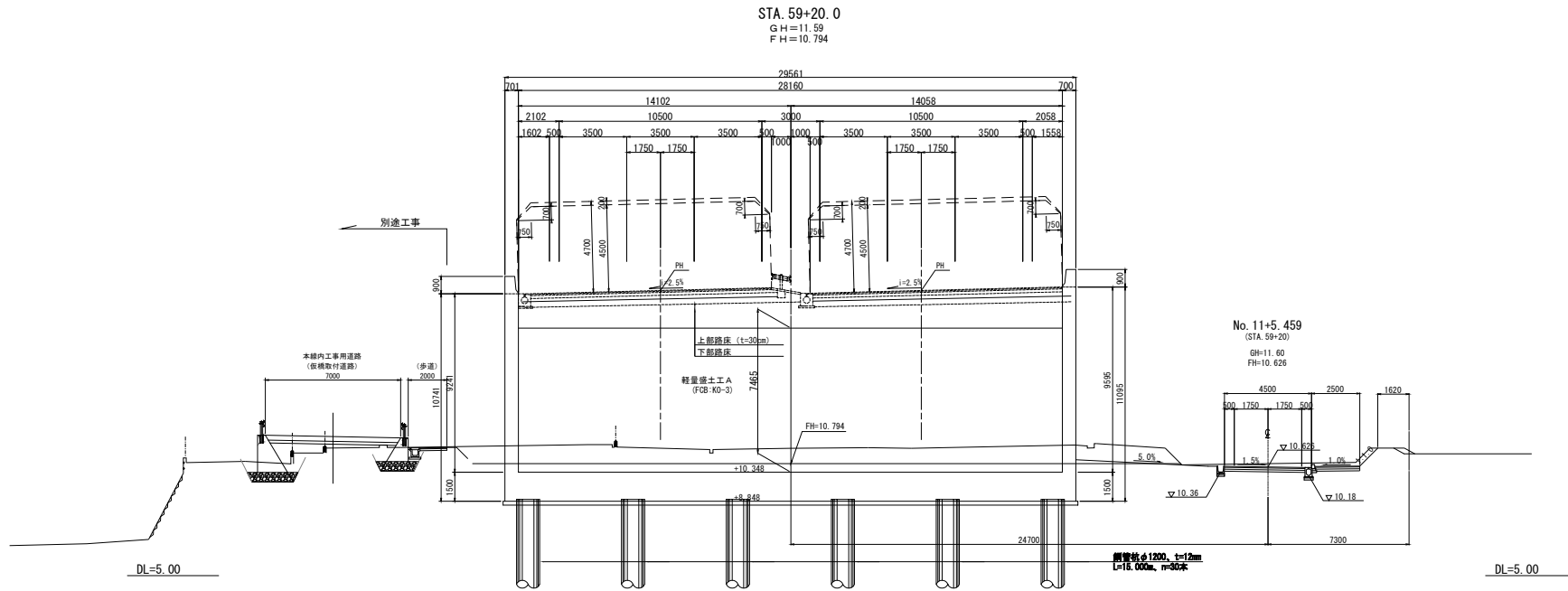
標準横断面図(1)



横浜環状南線 飯島笠間地区附帯工設計			
図面の種類	標準横断面図(1)		
縮尺		図面番号	
設計会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所		

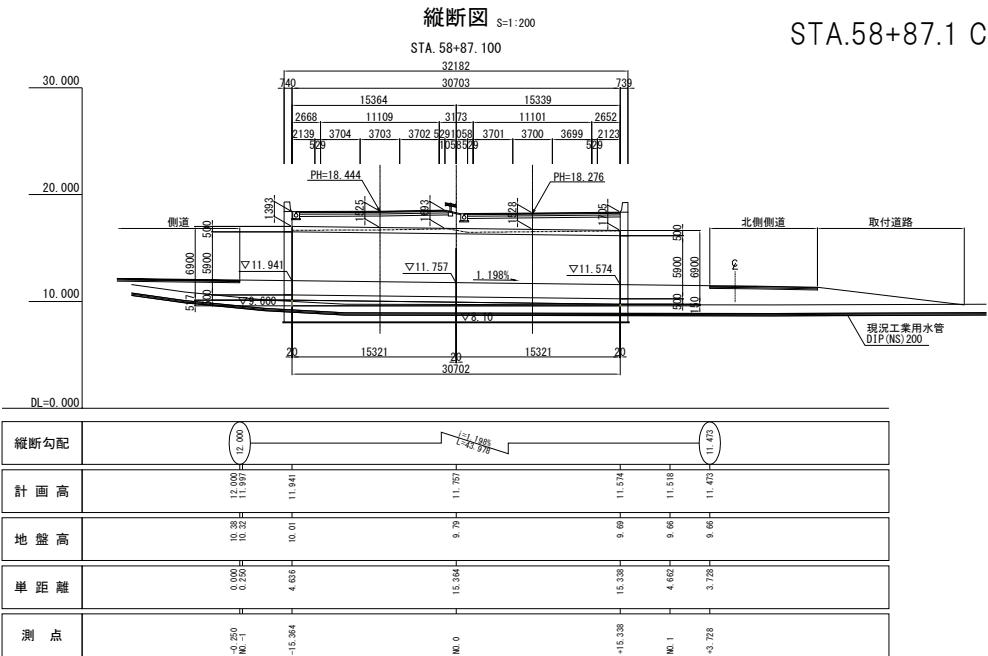


標準横断面図 (2)

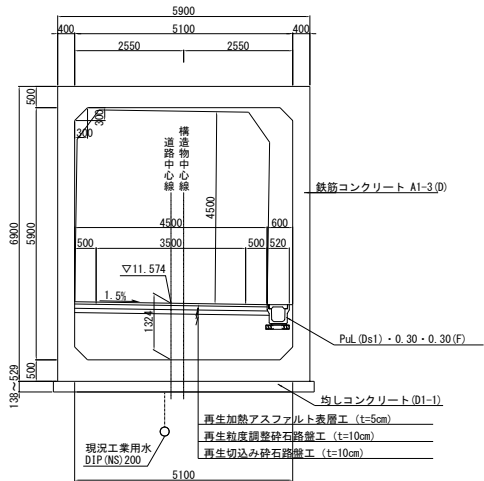


横浜環状南線 飯島笠間地区附帯工設計			
図面の種類	標準横断面図 (1)		
縮尺		図面番号	
設計会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所		

STA.58+87.1 C-Box 一般図

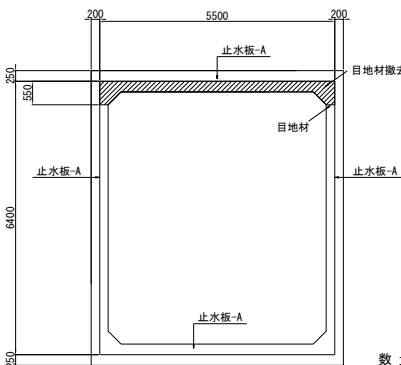


標準断面図 S=1:50

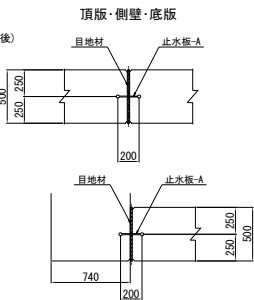


継目工 I 型 詳細図

断面図 S=1:50



継目工 I 型 詳細図 S=1:20

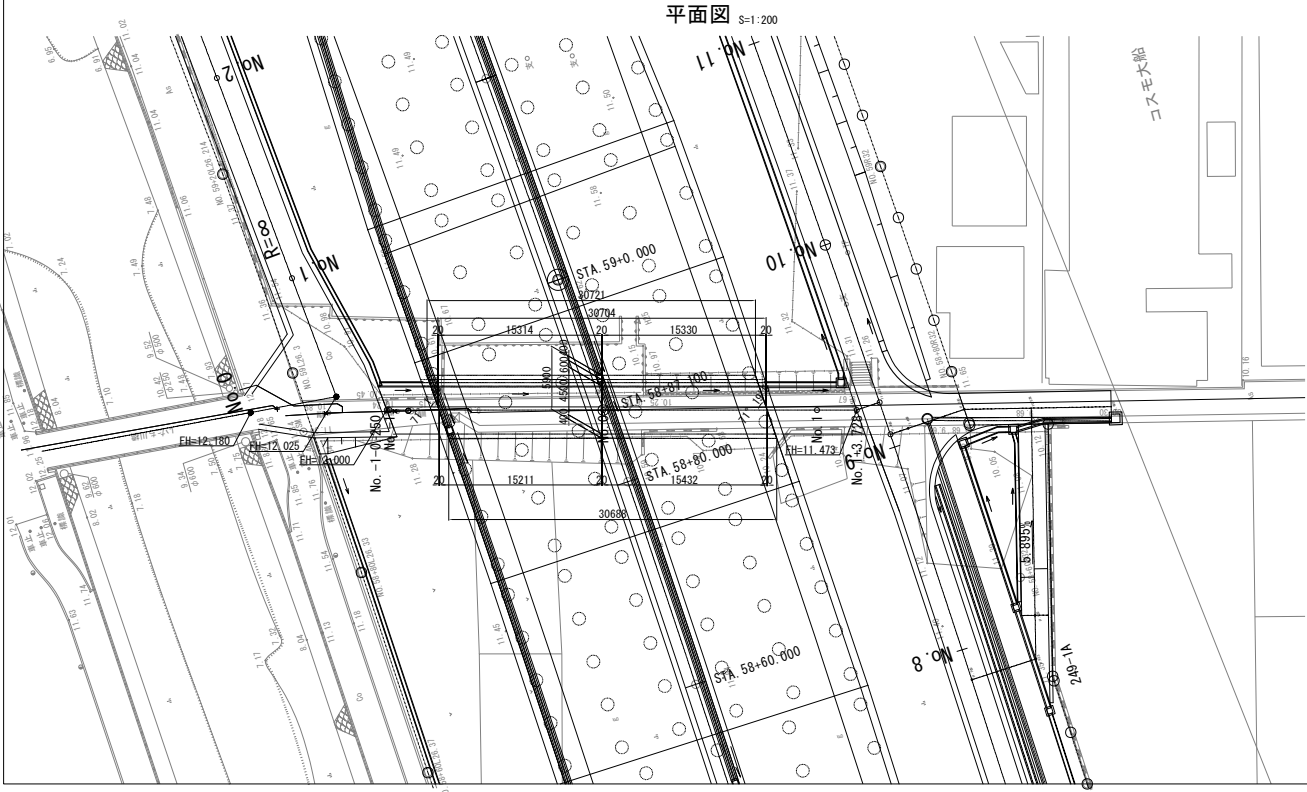


数量表

項目	種別	単位	数量	摘要
本体	コンクリート	A1-3(D)	m <sup>3</sup>	331.0
		D1-1	m <sup>3</sup>	62.4
		C(D)	m <sup>3</sup>	948.4
	鉄筋	D	m <sup>2</sup>	22.5
		D13	t	1.454
		D16~D25	t	24.843
		D29~D32	t	3.967
		合計	t	30.264
	継目工	I 型	m <sup>2</sup>	23.8
	はく落防止対策工	D	m <sup>2</sup>	170.5

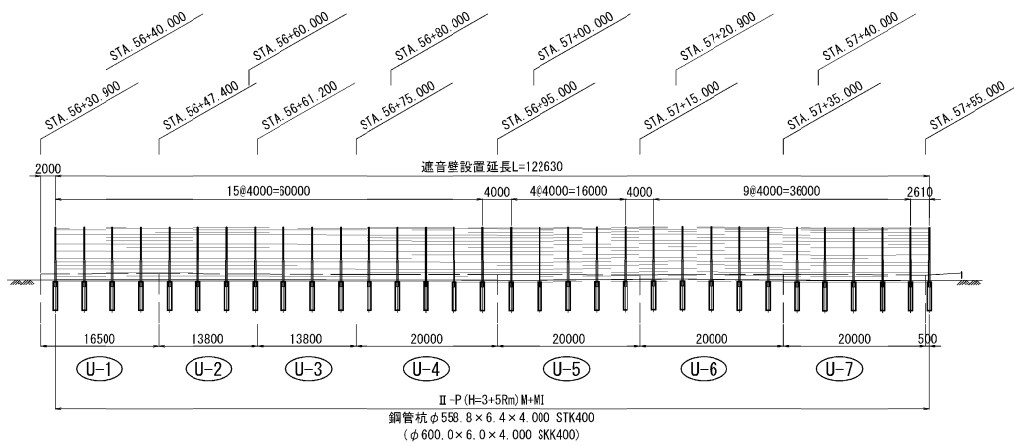
設計条件	
形式	場所打ちボックスカルバート
内空寸法	5.10m×5.90m
土被り	H=1.29~1.61m
斜角	71° 00' 00"
活荷重	T-25(横断)
単位体積重量	22.5kN/m <sup>3</sup>
表込土	5.1kN/m <sup>2</sup> (軽量盛土)
鉄筋コンクリート	24.5kN/m <sup>3</sup>
コンクリート設計強度	σ <sub>ck</sub> =30N/mm <sup>2</sup>
鉄筋の種類	SD345
許容応力度	コンクリート圧縮強度 一般部 σ <sub>ca</sub> =10.0N/mm <sup>2</sup>
	コンクリート引張強度 τ <sub>a</sub> =0.25N/mm <sup>2</sup>
	鉄筋引張強度 σ <sub>sa</sub> =180N/mm <sup>2</sup>
水平土圧係数	Kα=0.111(ボアソン比0.1)
基礎形式	直接基礎

横浜環状南線 飯島空間地区附帯工設計	
図面の種類	STA.58+87.1 C-Box 一般図
縮尺	図面番号
設計会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工務事務所

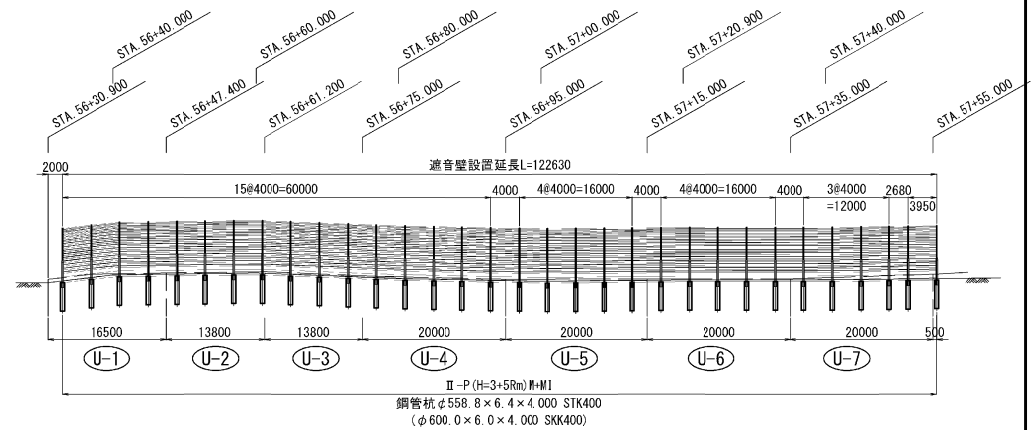


遮音壁 概略一般図 (1)

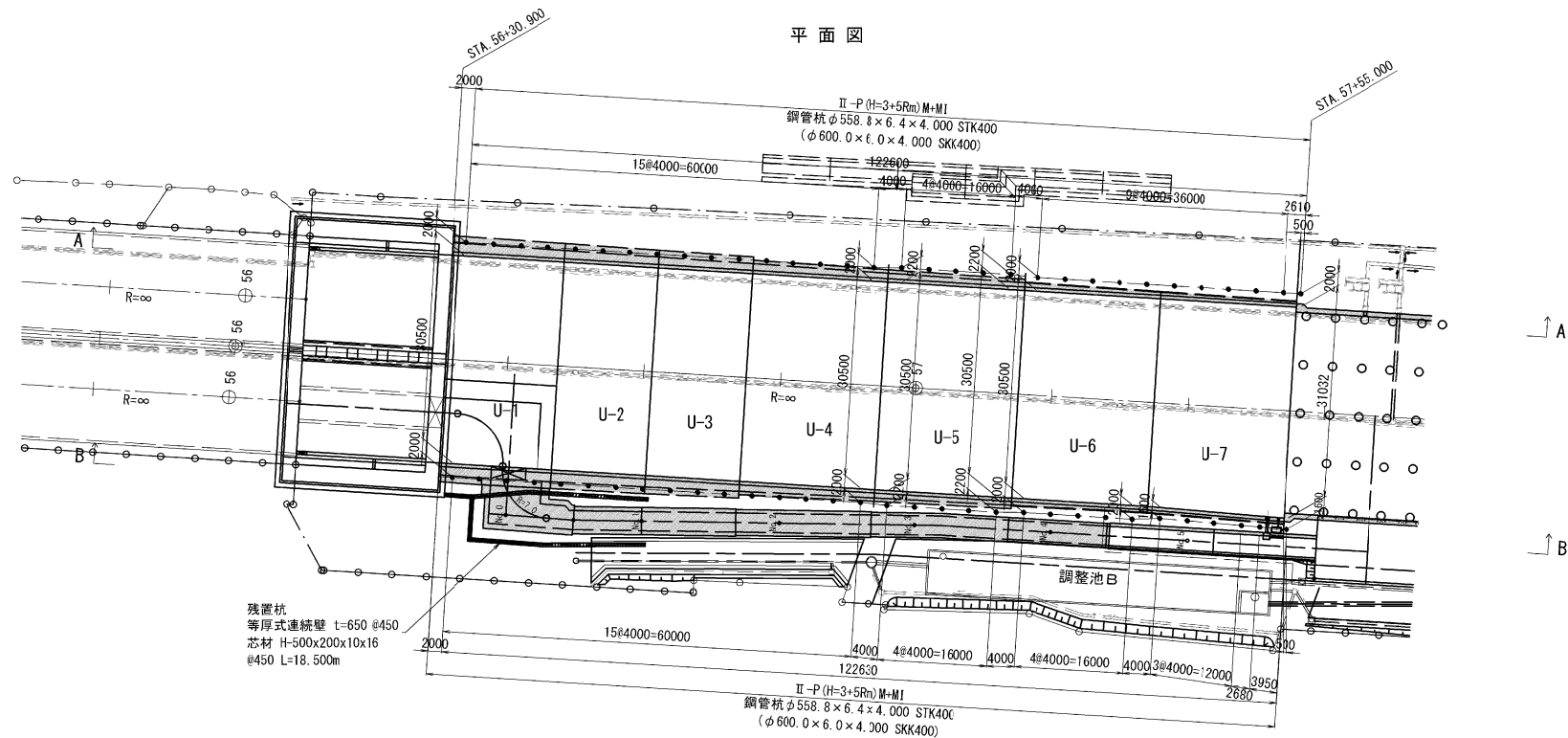
A-A  
立面図 (道路視)



B-B  
立面図 (背面視)

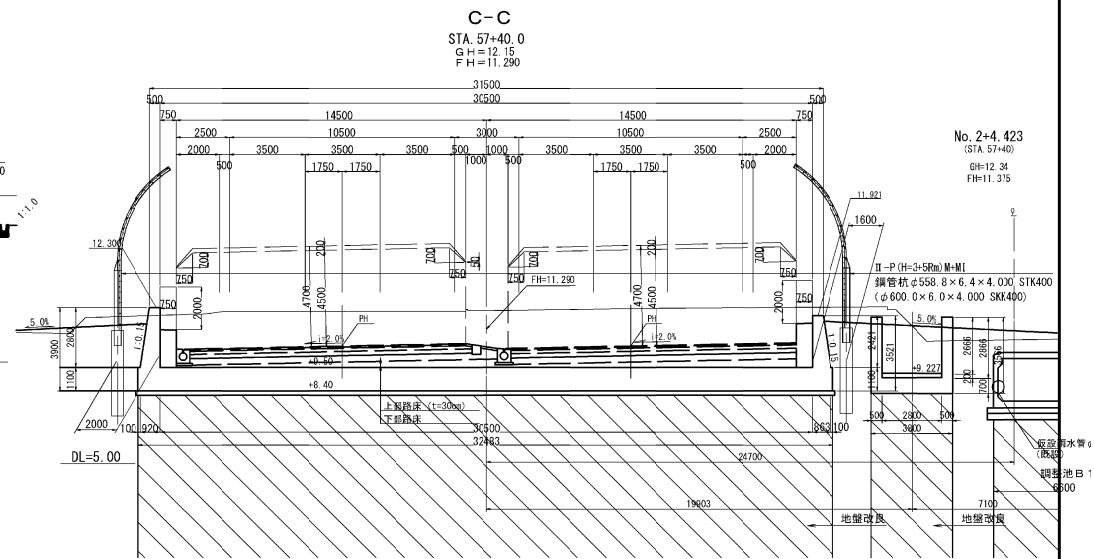
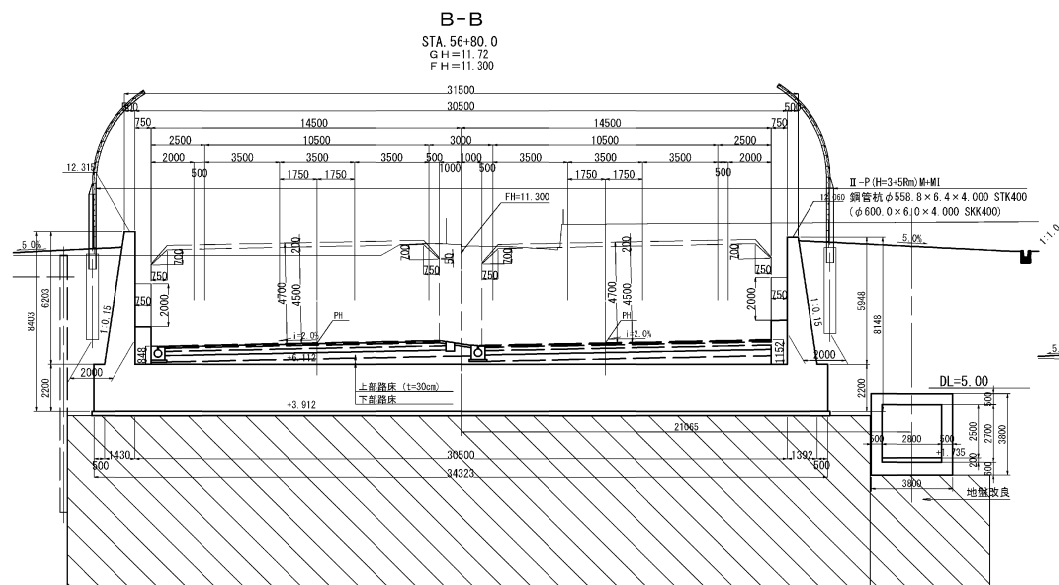
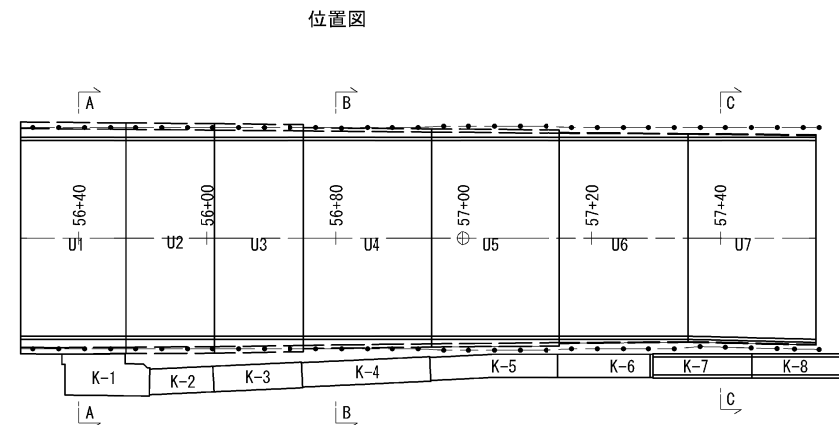
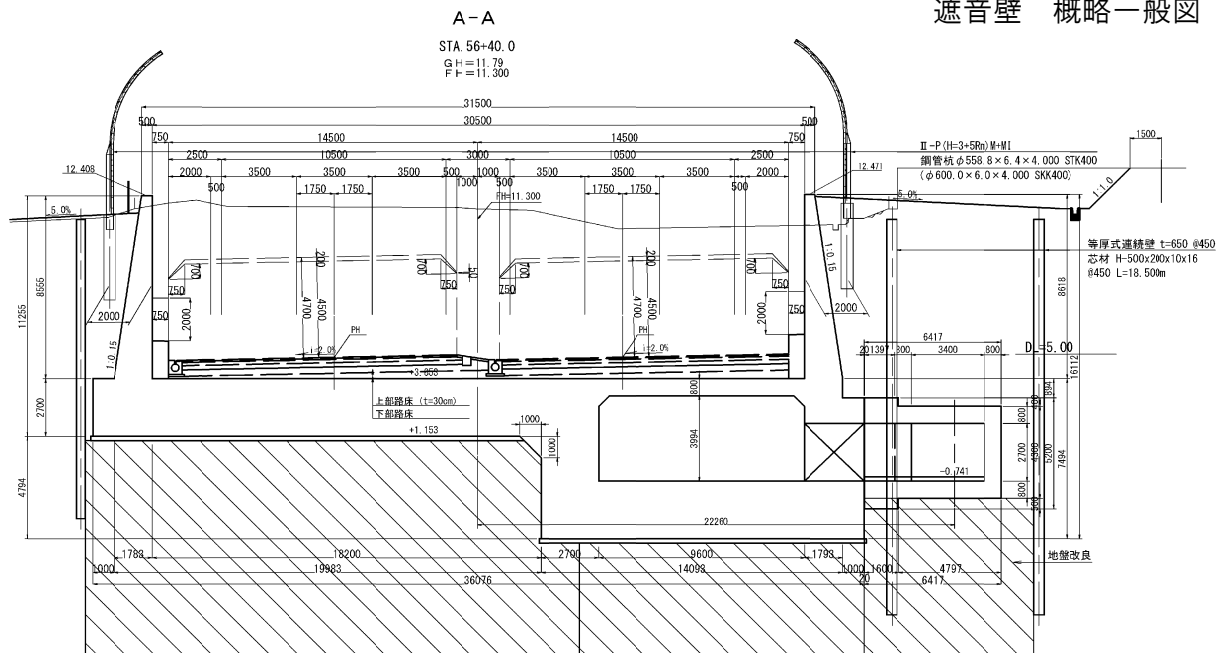


平面図



横浜環状南線 飯島空閑地区附帯工設計	
図面の種類	遮音壁 概略一般図 (1)
縮 尺	図面番号
設計会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所

遮音壁 概略一般図 (2)



No. 2+4.423  
(STA 57+40)  
G H=12.34  
F H=11.315

横浜環状南線 飯島空閑地区附帯工設計	
図面の種類	遮音壁 概略一般図 (2)
縮 尺	図面番号
設計会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所